表紙物語

今月号の表紙は、5月18日に行われた相馬こども園の年長の園児が野菜の定植を真剣な眼差しで取組む様子である。

この活動は毎年行っていたが、去年行うことが出来ずに寂しい思いをしていた。今年は活動することが決まり、園児ら12名はとても楽しみにしていたと言う。

定植にあたり青年部が畑の耕起と草刈りをし、女性部員3名が定植を指導した。園児の中には、青年部員や女性部員の作業を見て「パパだー」「隣のおばさんだー」等と元気に声をかけていた。

平田留美子園長先生は、「定植から収穫までの大変さ、自分の口に入るまでの過程を体験させ、有意義な食育にしたい。今回は園児の要望でカボチャを植えたので、カボチャの収穫は特に楽しみにしています。」と話していた。

このように青年部と女性部の連携による地域との触れ合いで、更に地域の活性化に繋がるように精進して参ります。

愛情を込めて丁寧に畑を起こす青年部員

スイカを園児と一緒に植える女性部員

パパ頑張れー!!

これ大きいジャガイモになるかなぁ

JA相馬村広報 林檎の森（りんごのもり）
2021.6 Vol.467

■発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
■編 集
総務課広報
ホームページURL http://www.ja-souma.or.jp/
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
■発行日
2021年6月15日

JA相馬村概況

〈令和3年5月末日現在〉

組合員数…… 865人
（うち准組合員数 …… 373人）
出資金…… 621,020千円
貯金額……9,521,244千円
共済保有高……3,234,152万円